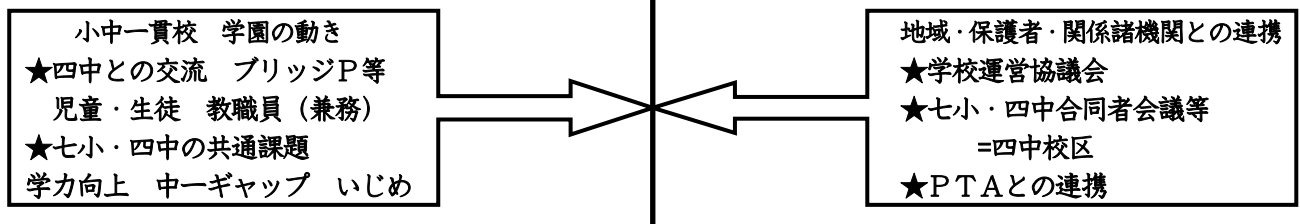
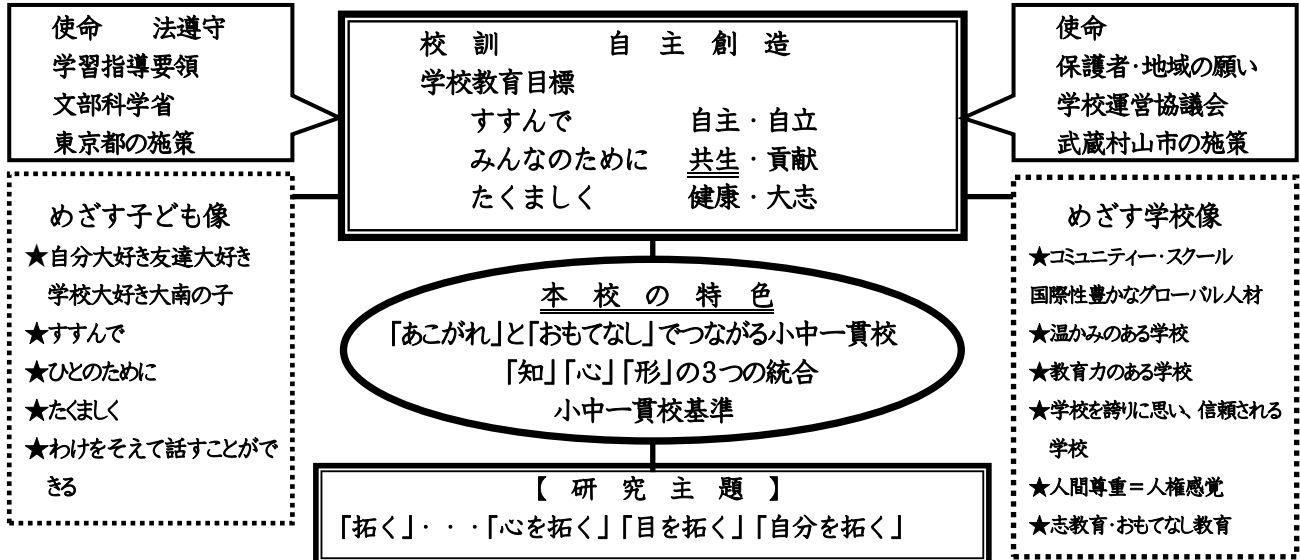


平成30年度 隣接型小中一貫校（3年目）

武蔵村山市立小中一貫校大南学園第七小学校グランドデザイン

「パートナーシップスクール=小中連携」 コミュニティ・スクール=地域との連携
 校訓 自主創造 「わけ（理由）をそえて話することができる」小中一貫校基準 「3つの統合」
 人間力を高め、夢と希望を育み、笑顔あふれる学校



<p>《 確かな学力 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の主旨を生かして ・言語力育成の引き継ぎ 例文と俳句 ・小中の連携を意識した指導 大南基準（小中一貫校基準）の徹底 「わけをそえて・・・」 ・研究テーマに基づく研究（算数） 受動から能動へ「たいのある授業」 児童・生徒の育成、教材分析・開発 ・カリキュラムマネジメントに基づく授業改善＝授業観察＝OJTの有効活用 ・学習支援の充実 ・少人数指導、交換授業、合同授業 ・英語活動の充実 ・学力調査等（客観的テスト）の実施 と有効活用他 掛け算九九の徹底 	<p>《豊かな心 健やかな体 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの励行 子供も教師も ・いじめ・課題の早期発見・解決 いじめゼロを目指して、スローガン作成 ・ふれあいノートを活用した 考える道徳教育 ・縦割り班活動→小1～6から中学へ 縦割遠足、班活動、縄跳び（8の字） ・体験活動の重視 ・特色ある教育活動 ブリッジプログラム ・福祉・奉仕活動 ワンコインSP他 クリーン作戦等 ・キャリア教育の推進（ミニ先生他） ・おもてなし教育 ・栄養教諭と食育と健康・体力向上 ・学校園、学級園、大南の小径 	<p>《信頼される学校 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校マネジメントの確立 管理職のリーダーシップ 教職員の経営参画意識の向上 教職員の資質向上 OJTの充実 ・開かれた学校づくり 発信の年 コミュニティ・スクールとして 積極的な情報発信（学校だよりHP） 地域人材の活用・凝集性アップ （四中との教師・児童間交流）兼務 （様々なパートナーとのコラボレーション授業） ・危機管理意識の向上 健康、安全、事故・災害防止 ・服務 体罰禁止、情報の管理 ・キャリア教育の充実等
--	--	---

今年度の重点

- ・パートナーシップスクール（協働学校）＝コミュニティ・スクールの原点
- ・「知」「心」「形」の統合を図るためブリッジプログラムの創造と充実
- ・四中校区学校運営協議会組織の充実 ・学校園の充実（地元農家とコラボ）
- ・学力調査の分析・評価・活用し、確かな学力の確実な定着（9年間を見通した）
- ・英語活動の充実（グローバルクラス）・地域人材開発・活用 ・外部評価の活用
- ・研鑽を積み互いに高め合う教師集団、そして総力を結集した経営OJTの充実